日本共産党
23.6/5 No.5

しまむら新一 議員ウィークダイアリー

市議会議員報告

日本共産党市議会議員
しまむら新一事務所
事務所/〒270-0021
松戸市小金原 4-11-29
☎047-309-2651
FAX047-309-2652
松戸・鎌ヶ谷地区委員会
事務所／〒270-2252
松戸市千駄堀 1810-2

市は、”多文化共生のまち”づくりを！

-5/27~28 テラスモールでオーストラリアフェアを開催しました-

5月27日（土）、28日（日）テラスモール2階こもれびステージで、「オーストラリアフェア」（国際推進課が企画）が2日間に渡って開催されました。

松戸市はオーストラリアのホワイトホース市と姉妹都市の締結をしています。フェアの当日は、消防音楽隊コンサートを皮切りに、オーストラリアの現地と同時につないだホワイトホース市・メルボルン市・ワイナリーのオンラインツアー、オーストラリアンフットボール・クリケットの体験、オーストラリア伝統楽器「ディジュリドゥ」コンサート＆ミニ体験などが催されました。

また、ステージ横では、オーストラリアワインの試飲、ワイルドフラワーアレンジメント、アボリジナルアート技法のドットペイント、アニマル絵付け缶バッジ作りの体験イベントも用意され、市民の皆さんが楽しんでおられました。

オーストラリア人気のキャラクター「ビリー君」

「ディジュリドゥ」演奏を聴きいる参加者のみなさん

私もメルボルン市のオンラインツアー、「ディジュリドゥ」コンサート＆ミニ体験、ワイルドフラワーアレンジメントに参加しました。オンラインツアーはメルボルン市の現地をレポーターとカメラマンの方が案内。今のメルボルンの街をリアルにレポートしてくれ、現地に行った気分になりました。「ディジュリドゥ」は、シロアリが食べくり抜いたユーカリの幹を吹くシンプルな楽器です。ドレミなどの音階はありませんが、吹き入れる声や唇の動きなどで音色を変えて演奏。音色はモンゴルのフォーミーに似た音で、なんだか心地よさを感じました。「ディジュリドゥ」の音は、ヒーリングミュージックとしてもよく使われるようです。

ワイルドフラワーアレンジメントは、オーストラリアに咲くワイルドフラワーを特殊加工したものを壁掛けなどにアレンジメントするもの。日本のドライフラワーに似ていますが、講師の方のお話では特殊なスプレイを施し、天然の香りと柔らかさを1年以上保つことができるのだそうです。このフラワーアレンジメントにもユーカリの葉が使われていました。

このフェアには、買い物に来られた？小さなお子さんを連れた親子で参加されている方が多かったです。

市には、すでに世界107ヵ国から！

単なる労働力ではなく、人権を持つ人として

松戸市は国際推進課中心に”多文化共生のまち”づくりを推進しています。多文化共生とは、「国籍や民族の異なる人々が互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていこう」という考え方です。松戸市には、現在、在住外国人の方が約1万7,000名、世界107ヵ国から来ています（国際推進課の方より）。直近5年間で約 1.3 倍。市民の約30 人に1人が外国籍の方です（全国平均は50人に1人）。千葉県内にも約16万人（21年12月末）。松戸市は千葉市、船橋市に次いで、外国籍の方が多い市です。

松戸市内在住の外国籍人数（21年12月末時点）

	国名	人数	割合
1	中国	6,881人	41.1%
2	ベトナム	2,656人	15.9%
3	フィリピン	1,799人	10.3%
4	韓国・朝鮮	1,554人	9.3%
5	ネパール	794人	4.7%
6	スリランカ	278人	1.7%
7	台湾	268人	1.6%
8	タイ	250人	1.5%
9	インドネシア	230人	1.4%
10	モンゴル	215人	1.3%
11	アメリカ	183人	1.1%
12	ミャンマー	179人	1.1%
13	バングラディシュ	162人	1.0%
14	インド	113人	0.7%
15	ブラジル	105人	0.6%

※2021年12月末、千葉県の調査結果より。松戸市は全体で1万6,752人。アジア、ヨーロッパ、アフリカ、北米、南米、アセアニアのすべての大陸から来ています。

さて、外国籍の方の労働に頼って成り立っている日本の現状をみると、難民支援・救済は次元の異なる問題ではありますが、今の通常国会で通そうとしている入管法改正案は、あまりにも現実離れした法案。3回の難民申請で許可が下りなければ、強制送還。認定率の極端な低さ、認定審査して意見書を書く参与員、100 名以上いるのに認定許可意見書を出さない参与員に審査件数が偏っている事実の判明、日本で生まれた子どもたちをも強制送還しかねないなど国際的な難民法の違反があるとも指摘されています。地域では多文化共生社会をめざしているのに。

松戸市制施行80周年記念イベント
7/1~2　2023 七夕とホタルの夕べを開催！

今年度は、松戸市制施行 80 周年と千葉県政施行 150 周年の年です。県政施行 150 周年の記念行事も松戸市でスタートイベントが行われます。

千葉県誕生１５０周年記念行事
◇日時　６月１１日（日）
11 時～ミュージックライブ
12 時 45 分～記念式典
14 時 35 分～記念コンサート（大ホール）
15 時 30 分～ダンスフェス（小ホール）
◇場所　森のホール　小・大ホール
21 世紀の森と広場で
＜光と風の広場＞
＊アート体験コーナー
＊ちば○×クイズ大会
＊県立博物館・美術館ワクワク体験コーナー
＜水とこかげの広場＞
＊グルメコーナー
＜広場の橋周辺＞
＊BMX 体験コーナー
＊千葉県魅力発見コーナー

記念式典は事前申し込み制になっており、すでに（5/19 締切）締め切られています。しかし、ミュージックライブ、ダンスフェスは当日先着順でどなたでも入場無料でご覧いただけます。

森と広場でも、様々なコーナー等が企画されていますから、屋内外と１日楽しみ、県政の歴史を知ることもできます。

21 世紀の森と広場でもホタル観賞会を行っていますが、7月１日～２日は春雨橋親水広場と松戸神社境内で行うホタル観賞会のお知らせです。

◇日時　７月１日（土）２日（日）
＜春雨橋親水広場＞
15 時～21 時
・ホタル観賞（見ごろは 19 時半頃）
・キッチンカーなどの出店
・おつまみ、アルコール販売
・大道芸、バルーンアートなどのパフォーマンス
＜松戸神社境内＞
18 時～21 時
・ホタル観賞

どちらの会場でも七夕飾りの笹を設置し、願いを短冊に書くことができます。短冊を書いてくれたお子さんには先着、1,000 名までおもちゃのプレゼントが用意されています。主催は松戸市（経済振興部にぎわい創造課）、主管は松戸まちづくり会議で行われる夏のイベントです。

"まちの本屋さん"がまた閉店…！文化の拠点どこへ？
ー県内町村では公立図書館がないも７割超！ー

先日、八柱駅前のまちの本屋さんに寄ったら、「５月末で閉店させていただきます」という張り紙が貼ってありました。まちの本屋さんは、文化の拠点です。私の住む小金原からも本屋さんが無くなってから久しいです。

全国でもまちの本屋さんが次々に閉店しています。出版文化産業振興団体（JPIC）の調査によると、書店が一つもない「書店ゼロ」の市区町村が全国で26.2%にのぼっています（調査対象には「独立系書店」などと呼ばれる大手取次を利用してない書店、ブックカフェ、ネット書店、古書店などは数に含まれていません）。一方、広島県と香川県の両県は全市町村に書店がありました。

千葉県内は、カルチャア・コンビニエンス・クラブの調査（2022 年 11 月）によると、書店のない自治体は７町、54 自治体の約 13%に当たります。

全国の市区町村別にみると、書店がない市は 792 市のうち 17（2%）、町は 743 町のうち 277（37%）、村は 183 村のうち 162（89%）で、東京 23 区にはすべてにあります。

千葉県では公立図書館を持たない町村が７割超。書店もない公立図書室・館もない自治体に住む子どもたちの読書環境は、学校の図書室だけなのか、大変心配です。

自治体名	書店がない市区町村の割合
沖縄県	56.1%
長野県	51.9%
奈良県	51.3%
福島県	47.5%
熊本県	44.4%
高知県	44.1%
北海道	42.5%

松戸市は県内での公立図書室・館が多い自治体です。一昨年 12 月に支所、図書館、青少年プラザ（中高校生の居場所）が複合した「ひがまつテラス」が東松戸地域に開設。その図書館へ行ってみましたが、インターネットパソコン室、サイレントルームや調査室などもあり、本がテーマ別に並べるなどの工夫がされており、何度も足を運びたくなります。成人の学び直しにも図書館や本屋さんは、まちにはなくてはならいものです。「ひがまつテラス」は、青少年の居場所としてもすばらしい施設です。

「ひがまつテラス」の図書館（北総線「東松戸駅」そばにあります）